



# 6月定例記者会見

## 発表項目



- 海の事故ゼロキャンペーン



平成25年6月28日  
第五管区海上保安本部

## 海の事故ゼロキャンペーン



2013ミス日本「海の日」  
渡辺けあきさん

# 夏の事故防止のため、マリンレジャー等夏季安全推進活動 (7月1日～8月31日)を行います。

## ① 《ライフジャケット着用推進キャンペーン》

「海の事故、生死を分けるライフジャケット」をスローガンとして、  
ライフジャケットの着用推進キャンペーンを展開します。



海の事故、生死を分ける  
ライフジャケット

7月15日マスコミ関係  
者によるライフジャケッ  
ト着用体験会を開催し  
ます。

キャプテンラインの協  
力のもと、女性海上保  
安官によるライフジャ  
ケット着用推進活動を  
展開

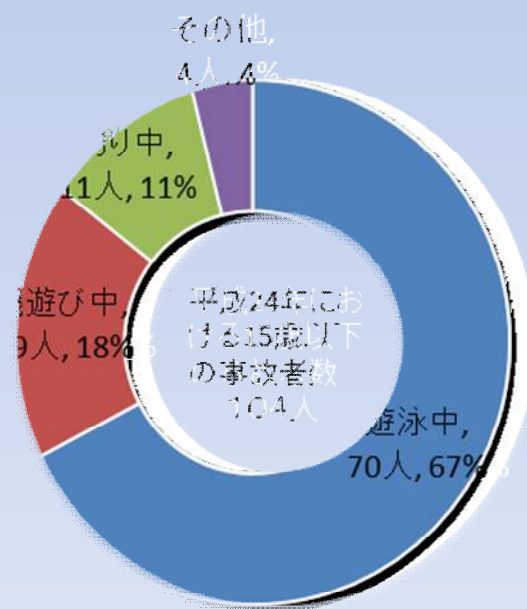
7月15日神戸中突堤  
「カモメリア」において  
ライフジャケット着用  
推進キャンペーン出動  
式を行います。

注: キャプテンラインは大阪  
海遊館前とユニバーサルシ  
ティポートを結んでいる旅客  
船で、クルー全員が女性

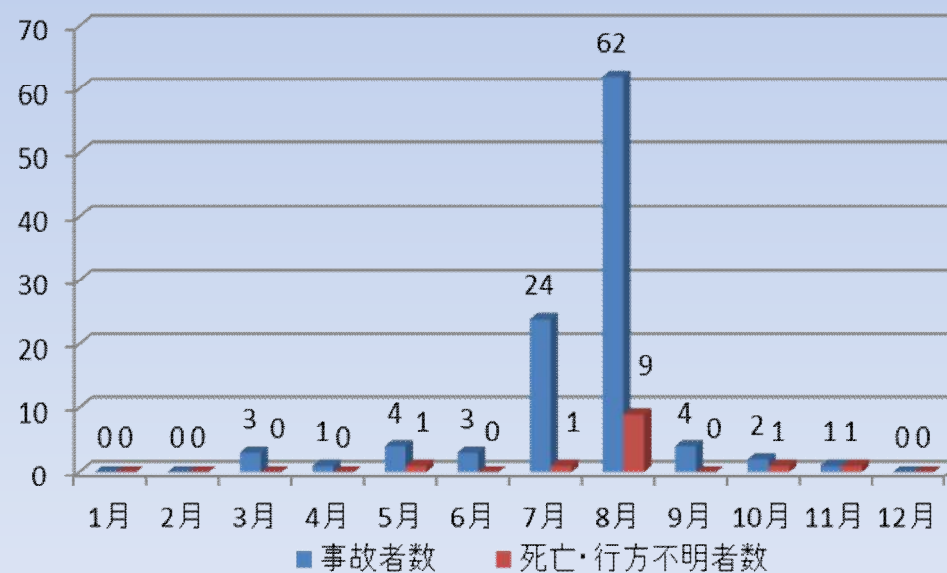
## 楽しい夏休みを迎えるにあたり、小中学生に対する安全講習会を行います。

海上保安庁が平成24年に認知した15歳以下のマリナーに伴う海浜事故者数は104人で、このうち13人が死亡・行方不明となっています。

例年、夏休みシーズンである7月、8月に事故が集中しています。このため、楽しい夏休みを迎えるにあたり、海上保安官が小中学校を訪問して、教職員、児童、保護者等を対象とした安全講習会を行います。



平成24年月別発生状況



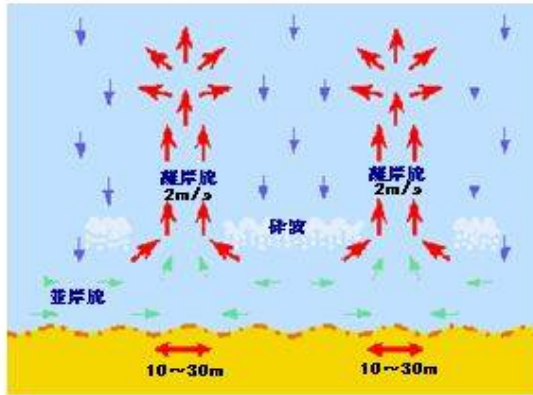


# 《海水浴では次のことに注意！》



## 離岸流のしくみ

海岸に向かって強い風が吹くと、海の水は波によって沖から海岸に打ち寄せられるんだ。そうすると、水はどんどん岸に貯まってしまって、どこかで沖にもどらなければならないよね。その通り道が離岸流なんだよ。



## ＜発生しやすい海岸＞

- (1) 海岸が太平洋や日本海等の外洋に面しているところ
- (2) 透浅で、海岸線が長いところ
- (3) 波が海岸に対して直角に入る海岸

以上の3つを充たしている海岸

- ・沖に向かう流れ(離岸流)には特に注意しましょう
- ・小さなお子さんはマリンベストを着用しましょう
- ・保護者の方はお子さんから目を離さないように注意しましょう



## 《保護者の皆さん》

- ・水泳はかなりの負担が体にかかります  
過労や睡眠不足で海に入るとはやめましょう
- ・準備運動は念入りにしましょう  
(普段使わない筋肉がケイレンします)
- ・溺れる方の多くはアルコールを飲んでいますが  
アルコールを飲んだら泳がないようにしましょう

【離岸流について】パソコン・スマートフォンから  
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/ripcurrent/ripcurrent.html>

## 《海水浴場近くでは次のことにも注意しましょう》

海水浴場近くで**水着のまま**水上オートバイの後部座席に座っていた同乗者(女性)が**落水して、ウォータージェット推進装置のジェット水流により、内臓を損傷する事故が発生**しています。

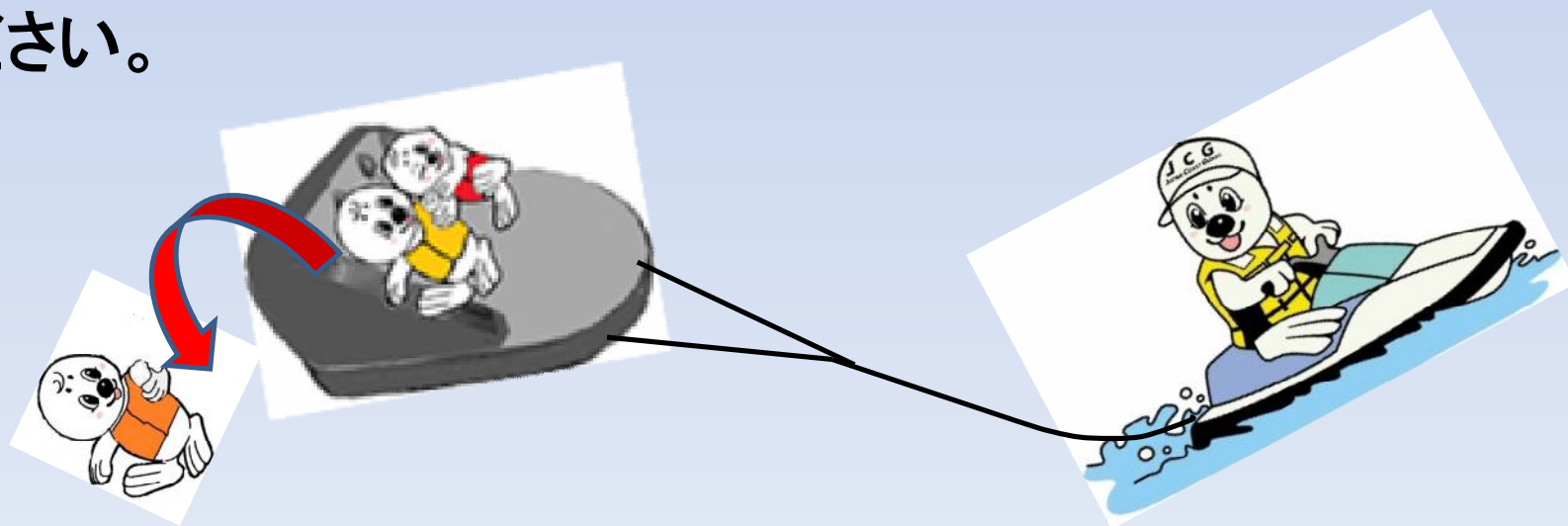
水上オートバイの**ジェット水流**に注意しましょう

水上オートバイに同乗する時はウェットスーツ  
パンツを着用しましょう



# 《バナナボートなどの 曳航浮体遊具からの落水事故に注意しましょう》

水上オートバイなどで曳航できるバナナボートなどの曳航浮体遊具は色々なタイプのものであります。  
海水浴場などでは、手軽にスリルを味わえるマリナーレジャーとして近年人気がありますが、高速で航行中に落水すると予期せぬ大ケガを負うおそれがあります。  
操縦者は、高速航行時の急激な方向変換などに注意してください。



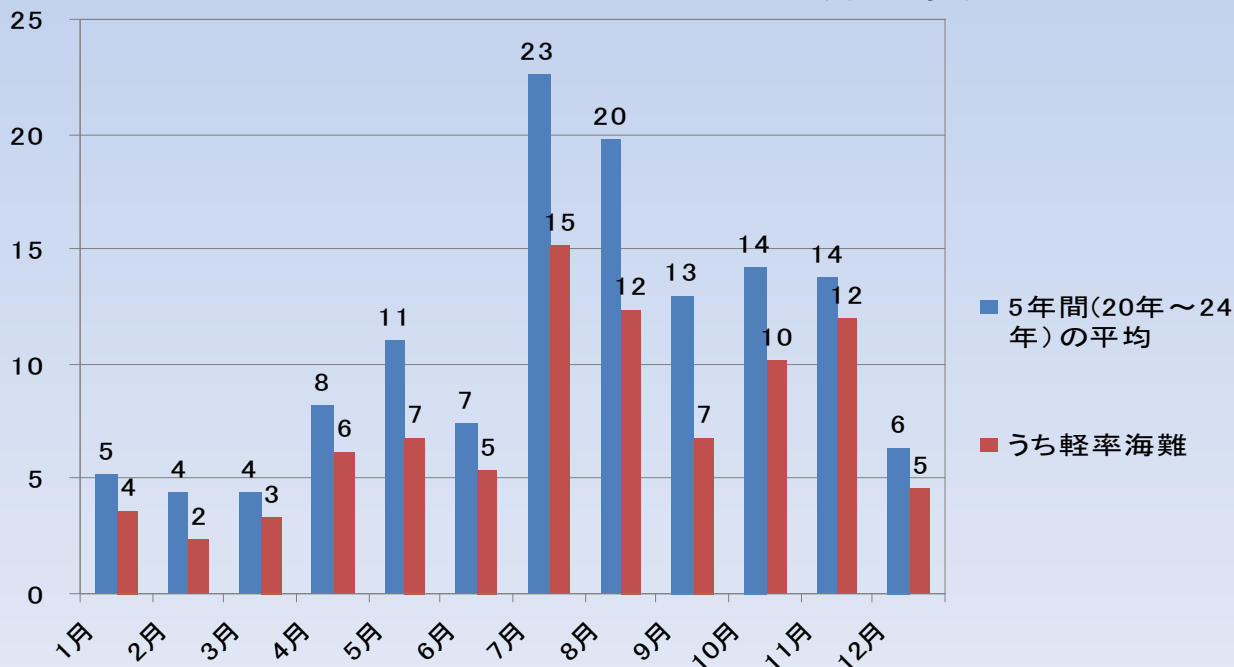
## ② 《プレジャーボートの海難防止活動について》

夏季マリンレジャーシーズン(7月～8月)はプレジャーボートの海難が増加します。

特に土、日、休日に海難が多発しており、全海難の半数以上が、発航前点検等の基本的事項を守ることで未然に防止することができた海難(軽率海難)が目立っています。

【プレジャーボートの海難隻数と軽率海難の状況】

平成20年から平成24年の5年間 [単位: 隻]



【軽率海難の例】  
燃料欠乏により漂流  
巡視艇に救助された



【指導啓発状況】





# 《軽率海難防止への取り組みについて》

- ・ 軽率海難の具体例として

「燃料が無くなったので助けてください。」

ガス欠

「バッテリーが上がったので助けて下さい。」

バッテリー上がり

といった通報事例が多く見受けられます。

- ・ 陸上の車であればガス欠やバッテリー上がりが即危険な状況になるとは限りませんが、海上では常に危険と隣りあわせで、風浪等により船が流されて、乗揚げ、転覆等の人命に関わる事故につながることもあるので、注意が必要です。
- ・ 全国海難防止強調運動等の期間中に海難防止講習会、合同パトロール、訪問指導等を実施して海難防止に取り組んで参ります。

# 全 国 海 難 防 止 強 調 運 動

( 近 畿 ・ 四 国 地 方 海 難 防 止 強 調 運 動 )

## 【運動の概要】

7月16日(火)から31日(水)までの間

1. 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進〔衝突海難の防止〕
2. 小型船の安全対策の徹底〔プレジャーボート及び漁船等の海難防止〕

を重点事項として、海事関係者、漁業関係者、マリンレジャー関係者はもとより、広く国民の皆様方と一体となって、全国海難防止強調運動を実施します。

## 地方での運動の体制

中央での運動方針を基に第五管区海上保安本部では、近畿運輸局等37団体で構成される近畿・四国地方海難防止強調運動推進連絡会議に参画し、〔小型船の安全対策の徹底〕に関して

「発航前点検の励行」「海の緊急情報配信サービスを活用した気象・海象情報の入手」  
「ライフジャケットの常時着用」

等を指導して、プレジャーボートの軽率海難の防止に力を入れて取り組んでまいります。

事務局：公益社団法人 神戸海難防止研究会

公益財団法人 海上保安協会神戸地方本部

# 平成25年度 近畿・四国地方 海難防止強調運動推進連絡会議

○日時：平成25年6月24日(月)1330～1430

○場所：9階 事案対策室

○参加：構成員33団体、事務局(神防研、保安協会)6名、同席者8名  
計47名



## 【近畿・四国地方海難防止強調運動】

運動期間：平成25年7月16日(火)から31日(水)まで

重点事項：(1) 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進  
(2) 小型船舶の安全対策の徹底

地方重点事項として

「軽率海難防止及びライフジャケット常時着用の徹底」

## 期間中における各部署の主な活動予定について

① 安全に関する指導・教育等	実施日	担当部署	実施事項	実施内容
① 安全に関する指導・教育等	7月2日	串本保安署	海上安全教室	太地小学校生徒・教諭への救命胴衣着用・自己救命策確保に関する教室
	7月9日	関空基地	海難防止等安全教室	小学校生徒・教諭への海難防止・救命胴衣着用に関する講習
	7月10日	海南保安署	海上安全教室	海南市立大東小学校生徒への海難防止・救命胴衣着用に関する教室
	7月15日	西宮保安署	海難防止講習会及び合同安全指導	西宮マリンウィーク(毎年開催)における一般・小学生への海難防止講習会及びプレジャーボートに対する神戸運輸監理部との合同による安全指導
	7月15日	加古川保安署	海上安全教室(体験航海)	地元小学生及び保護者への海難防止・救命胴衣着用・自己救命策確保に関する講習後、まやかぜ体験航海
	7月16日	関空基地	海難防止等安全教室	園児・教諭への海難防止・救命胴衣着用に関する講習
	7月上旬	土佐清水保安署	海上安全教室	中学生・教諭への対象とした自己救命策確保キャンペーン
	7月下旬	堺保安署	海難防止講習会	マリーナへ訪問しプレジャーボート船長への講習会を実施
② 各種行事等	7月14日	大阪保安監部	巡視艇一般公開	第二十四回大阪港カッターレースにあわせ巡視艇の一般公開
	7月15日	神戸保安部	周知啓発活動	ボート天国に併せ、海保PRブース・巡視艇体験航海等実施
	7月15日	姫路保安部	一日海上保安官任命、海難防止啓発活動	「一日海上保安官」を任命し、「姫路ふれあいフェスティバル」来場者に対し海難防止啓発活動を実施。
	7月20日	宿毛保安署	巡視船とさ体験航海	体験航海に併せ、118番の周知等を実施
	7月21日	大阪湾センター	施設一般公開	施設一般公開に併せ、パンフレット等を来場者に配布し海難防止啓発活動を実施予定。
	7月27日	関空基地	海難防止等啓発イベント	大型ショッピングセンター「イオンモールりんくう泉南」における海難防止等イベント
③ 広報活動	7月15日	美波分室	合同パトロール	乙姫大使(一日海上保安官)との海難防止啓発活動に併せ、牟岐警察と合同パトロールを実施
	7月27日	田辺保安部	海上安全指導員との合同パトロール	海上安全指導員及び巡視船艇による合同パトロール
	7月中	各部署	周知広報活動	マリーナ及び漁協等の海事関係者へのポスター・リーフレット配布

※個別の取材活動につきましては、各海上保安部にお問い合わせください。

## 《 お問い合わせ先海上保安部 》

### 大阪府

大阪海上保安監部・・・06-6571-0221

関西空港海上保安航空基地・・・072-455-1235

### 兵庫県

神戸海上保安部・・・078-331-8440

姫路海上保安部・・・079-231-5063

### 和歌山県

和歌山海上保安部・・・073-402-5850

田辺海上保安部・・・0739-22-2002

### 徳島県

徳島海上保安部・・・0885-33-2246

### 高知県

高知海上保安部・・・088-832-7111